

平成27砂糖年度における
砂糖及び異性化糖の需給見通し
(第1回)

平成27年9月

農林水産省

平成27砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し

表-1: 砂糖の需給見通し

(単位:千トン)

項目	期 間		平成26砂糖年度 (実績見込み)	平成27砂糖年度(見通し)				合 計
				10月-12月	1月-3月	4月-6月	7月-9月	
消費 量	分蜜糖		1,910	528.8	444.4	482.7	484.1	1,940
	含蜜糖		34	5.2	13.0	10.3	5.8	34
	合計		1,944	534.0	457.4	493.0	489.9	1,974
供 給 量	国内 産糖	分蜜糖	729	337.7	371.3	34.8	—	744
		含蜜糖	8	0.6	8.0	1.0	—	10
	小 計		737	338.3	379.3	35.8	—	753
	輸入糖	分蜜糖	1,224	333.4	186.7	330.9	342.3	1,193
		含蜜糖	10	0.9	4.2	3.8	1.1	10
	小 計		1,233	334.3	190.9	334.7	343.4	1,203
合計	分蜜糖	1,953	671.1	558.0	365.7	342.3	1,937	
	含蜜糖	18	1.5	12.2	4.8	1.1	20	
小 計		1,971	672.6	570.2	370.5	343.4	1,957	
期末在庫			296	434.4	547.2	424.7	278.2	278

- (注) 1. 分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。
2. 輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。

表-2: 異性化糖の需給見通し

(単位:千トン)

項目	期 間		平成26砂糖年度 (実績見込み)	平成27砂糖年度(見通し)				合 計
				10月-12月	1月-3月	4月-6月	7月-9月	
消費量			795	166.5	172.3	243.3	223.0	805
供給量			795	166.5	172.3	243.3	223.0	805

- (注) 標準異性化糖に換算した数量である。

平成26砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給実績

表-1: 砂糖の需給見通し

(単位:千トン)

項目		期間	平成25砂糖年度 (実績)	平成26砂糖年度				合計
				10月-12月(実績)	1月-3月(実績)	4月-6月(実績)	7月-9月(実績見込み)	
消費 量	分蜜糖		1,952	521.6	437.2	482.2	468.6	1,910
	含蜜糖		31	5.5	12.3	10.8	5.7	34
	合計		1,983	527.1	449.5	493.0	474.3	1,944
供給 量	国内 産糖	分蜜糖	680	343.7	361.8	23.9	—	729
		含蜜糖	8	0.8	5.6	1.6	—	8
		小計	687	344.5	367.4	25.5	—	737
	輸入糖	分蜜糖	1,266	379.5	179.6	319.6	345.2	1,224
		含蜜糖	10	1.0	4.5	3.0	1.0	10
		小計	1,276	380.5	184.1	322.6	346.2	1,233
	合計	分蜜糖	1,946	723.2	541.4	343.5	345.2	1,953
		含蜜糖	18	1.8	10.1	4.6	1.0	18
		小計	1,964	725.0	551.5	348.1	346.2	1,971
	期末在庫			265	467.8	555.9	424.6	295.8

- (注) 1. 分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。
2. 輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。

表-2: 異性化糖の需給見通し

(単位:千トン)

項目	期間	平成25砂糖年度 (実績)	平成26砂糖年度				合計
			10月-12月(実績)	1月-3月(実績)	4月-6月(実績)	7月-9月(実績見込み)	
消費量		812	166.1	172.9	242.8	212.9	795
供給量		812	166.1	172.9	242.8	212.9	795

- (注) 標準異性化糖に換算した数量である。

1 砂糖の消費量の見通し

(1) 分蜜糖消費量

分蜜糖消費量は、近年の消費動向を基に、景気が緩やかな回復基調が続いていること等を踏まえ、1,940千トン(対前年+1.6%、+30千トン)と見通す。

四半期別では、近年の四半期別消費動向を踏まえ、10-12月期を528.8千トン(対前年+1.4%、+7千トン)と見通す。

(2) 含蜜糖消費量

含蜜糖消費量は、近年の消費動向等を勘案し、34千トン(対前年同)と見通す。

四半期別では、近年の四半期別消費動向を踏まえ、10-12月期を5.2千トン(対前年▲5.5%、▲0.3千トン)と見通す。

2 国内産糖の供給量の見通し

(1) 国産分蜜糖供給量

てん菜については、26年産の豊作基調を背景に生産者の生産意欲が高まったこと等により、作付面積が前年産に比べて約1,400ヘクタール(2.5%)増加。作柄については、干ばつの影響が生じているほ場もあるものの、全体として生育は概ね順調に推移していることから、産糖量は601千トン(対前年▲1.1%、▲7千トン)と見通す。また、供給量については600千トン(精製糖換算。対前年▲1.1%、▲7千トン)と見通す。

さとうきびについては、収穫面積は、近年の不作からの脱却に向けた関係者一体となった取組等により減少傾向に歯止めがかかり、前年産に比べて約600ヘクタール(2.8%)増加。作柄については、長雨や日照不足等により生育が大幅に遅延している地域や、台風被害が発生した地域はあるものの、一定の降雨もあり、全体として生育は概ね順調に推移していることから、産糖量は150千トン(対前年+17.4%、+22千トン)と見通す。また、供給量については144千トン(精製糖換算。対前年+17.4%、+21千トン)と見通す。

この結果、国産分蜜糖供給量は744千トン(対前年+2.0%、+15千トン)と見通す。

(2) 国産含蜜糖供給量

国産含蜜糖供給量は、沖縄県及び鹿児島県の南西諸島での製造状況を勘案して、10千トン(対前年+23.8%、+2千トン)と見通す。

四半期別では、過去の四半期別供給量の比率で見通す。

3 輸入糖の供給量の見通し

(1) 分蜜糖輸入量

分蜜糖の輸入量は、消費量の見通し、国内産糖供給量及び在庫変動を勘案して1,193千トン(対前年▲2.5%、▲31千トン)と見通す。

(2) 含蜜糖輸入量

含蜜糖の輸入量は、最近の輸入動向等を踏まえ、10千トン(対前年同)と見通す。

4 異性化糖の需給見通し

異性化糖の消費量は、近年の消費動向等を踏まえ、805千トン(対前年+1.3%、+10千トン)と見通す。

四半期別では、近年の四半期別消費動向を踏まえ見通す。

異性化糖の供給量は、消費量に見合った量が供給されるものとして見通す。

(参考資料)

1. 砂糖及び異性化糖の需給総括表

砂糖年度	総需要量①		国内産糖生産（供給）量②					輸入量	②/①	1人 当たり 消費量 kg	異性化糖 需要量 千トン
	千トン	対前年比 %	千トン	てん菜糖			甘しゅ糖 千トン				
				白糖 千トン	原料糖 千トン						
50	2,877	+5.6	449	224	224	—	213	2,351	15	25.6	—
55	2,614	▲10.7	765	535	535	—	223	1,548	29	22.3	432
60	2,655	+0.5	870	574	574	—	285	1,779	32	21.9	617
元	2,633	▲0.6	934	614	532	82	307	1,669	35	21.3	718
2	2,643	+0.4	865	644	527	116	212	1,693	32	21.3	725
3	2,611	▲1.2	924	718	531	187	198	1,727	35	21.0	710
4	2,513	▲3.8	838	626	513	112	204	1,701	33	20.2	672
5	2,476	▲1.5	790	602	491	111	180	1,628	32	19.8	738
6	2,471	▲0.2	765	583	501	82	175	1,639	31	19.8	727
7	2,435	▲1.5	842	650	491	159	183	1,606	35	19.4	733
8	2,385	▲2.1	716	573	483	90	136	1,608	30	18.9	737
9	2,323	▲2.6	808	643	476	166	156	1,542	35	18.4	740
10	2,313	▲0.4	860	679	453	225	172	1,468	37	18.3	760
11	2,300	▲0.6	800	616	482	134	175	1,487	35	18.1	763
12	2,293	▲0.3	730	569	446	123	153	1,483	32	18.1	741
13	2,277	▲0.7	840	663	471	192	170	1,405	37	17.9	761
14	2,296	+0.8	875	721	469	252	143	1,480	38	18.0	768
15	2,237	▲2.6	904	743	463	280	153	1,364	40	17.5	791
16	2,229	▲0.4	912	784	477	307	121	1,272	41	17.5	796
17	2,165	▲2.9	839	699	452	247	132	1,326	39	17.0	790
18	2,181	+0.7	800	643	451	192	148	1,346	37	17.1	801
19	2,197	+0.7	861	683	454	229	169	1,380	39	17.2	824
20	2,136	▲2.8	878	683	451	232	186	1,222	41	16.7	784
21	2,099	▲1.7	861	683	433	250	168	1,263	41	16.5	803
22	2,095	▲0.2	655	490	424	66	156	1,431	31	16.4	806
23	2,039	▲2.7	674	564	446	118	104	1,375	33	16.0	812
24	2,026	▲0.6	691	561	416	145	122	1,338	34	15.9	827
25	2,006	▲1.0	687	551	410	140	129	1,284	34	15.8	812
26(見込み)	1,969	▲1.8	737	607	410	197	122	1,241	37	15.5	795
27(見通し)	1,999	+1.5	753	600	402	198	144	1,211	38	15.8	805

- 注：1. 砂糖年度とは、当該年の10月1日から翌年の9月30日までの期間をいう。
2. 分蜜糖は精製糖ベースの数量、含蜜糖については製品ベースの数量、異性化糖は標準異性化糖（果糖55%ものの固形ベース）に換算した数量である。
3. 国内産糖生産量と輸入量の合計と総需要量の差は在庫変動である。
4. 国内産糖生産量の合計には含蜜糖生産量を含む。
5. 総需要量は、分蜜糖消費量、含蜜糖消費量及び工業用等の合計である。
6. 17から22、24から26砂糖年度における②欄のてん菜糖の数値は、供給量の数値である。
7. 輸入量は、通関実績の数値である。

2. 国内産糖の生産動向

砂糖年度		作付面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
北海道産てん菜糖	18	67,364	58.23	3,923		16.21	636
	19	66,566	64.56	4,297		16.50	709
	20	65,970	64.40	4,248		17.24	725 (7.5)
	21	64,442	56.63	3,649		17.54	621 (18.5)
	22	62,559	49.40	3,090		15.09	466
	23	60,419	58.71	3,547		15.92	565
	24	59,235	63.44	3,758		14.80	556
	25	58,188	59.04	3,435		16.05	551
	26	57,234	62.32	3,567		17.05	608
27(見込)	58,682	62.95	3,694		16.28	601	

砂糖年度		収穫面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
鹿児島産甘しや糖	18	9,055	62.66	567	98.65	12.61	71
	19	9,378	69.32	650	98.81	12.58	81
	20	9,762	73.20	715	99.06	12.38	88
	21	10,282	61.71	634	99.24	11.87	75
	22	10,465	61.88	648	99.11	11.77	76
	23	10,326	44.42	459	99.03	11.33	51
	24	9,997	43.20	432	99.07	12.09	52
	25	9,372	54.21	508	99.00	12.03	60
	26	10,138	46.39	470	98.88	11.18	52
27(見込)	10,260	56.26	577	98.99	12.00	69	

砂糖年度		収穫面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
沖縄産甘しや糖	18	12,675	58.48	741	92.73	12.35	85
	19	12,657	67.06	849	92.69	12.19	96
	20	12,406	71.09	882	93.97	12.97	108
	21	12,747	69.01	880	92.29	12.45	101
	22	12,761	64.29	820	92.22	11.66	88
	23	12,289	44.02	541	92.44	11.58	58
	24	12,996	51.97	675	91.97	12.18	76
	25	12,535	54.47	683	92.43	11.81	75
	26	12,736	54.06	689	92.12	11.99	76
27(見込)	13,252	55.87	740	91.32	12.09	82	

(注)・てん菜糖については糖業者調べ。甘しや糖については県庁調べ。
 ・産糖量は製品ベースの数量である。
 ・てん菜糖の産糖量欄の()内の数値は、バイオエタノール用原料液糖の精製糖換算数量であり、産糖量の外数である。

3. 加糖調製品・高甘味度人工甘味料の輸入量の推移

(1) 加糖調製品

(単位：千トン、%)

	18		19		20		21		22		23		24		25		26 (10~7月)	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
ココア調製品	88	7.3	87	▲ 0.4	86	▲ 1.1	90	4.5	87	▲ 3.7	93	6.8	88	▲ 5.0	91	2.6	84	10.5
調製した豆	93	▲ 0.8	82	▲ 11.7	68	▲ 16.9	73	7.1	77	6.2	75	▲ 3.4	74	▲ 0.8	71	▲ 3.5	56	▲ 7.1
コーヒー調製品	1	▲ 33.4	0	▲ 64.9	0	▲ 84.0	0	173.2	0	2.0	0	103.2	0	49.8	1	17.9	0	▲ 22.8
粉乳調製品	102	1.8	88	▲ 13.6	105	19.6	115	9.3	117	1.5	138	18.4	149	7.5	146	▲ 2.0	132	9.9
その他の調製品	158	▲ 1.1	169	7.0	172	2.0	176	2.2	188	6.8	193	2.7	193	0.2	198	2.4	168	1.1
合計	441	1.1	426	▲ 3.3	432	1.3	454	5.2	469	3.3	499	6.4	505	1.2	507	0.3	440	4.1

資料：財務省「日本貿易統計」

注：「その他の加糖調製品」の多くは、砂糖にソルビトール（ぶどう糖を原料とする糖アルコール）を混合した調製品である。

(2) 高甘味度人工甘味料

	22砂糖年度	23	24	25	26	
	1~9月	10~9月	10~9月	10~9月	10~7月	
アスハールテーム	87,860 kg	132,771 kg	155,139 kg	169,879 kg	169,504 kg	前年同期比 4.1 甘味度200倍
スクラロース	34,020 kg	4,000 kg	7,850 kg	13,285 kg	12,141 kg	前年同期比 40.6 甘味度600倍
アセスルファムカリウム	405,989 kg	521,266 kg	480,451 kg	544,616 kg	439,403 kg	前年同期比 ▲ 2.3 甘味度200倍
合計	527,869 kg	658,037 kg	643,440 kg	727,780 kg	621,048 kg	前年同期比 ▲ 0.0
	528 t	658 t	643 t	728 t	621 t	

資料：財務省「日本貿易統計」

4. 甘味需要量の推移

(単位:千トン、%)

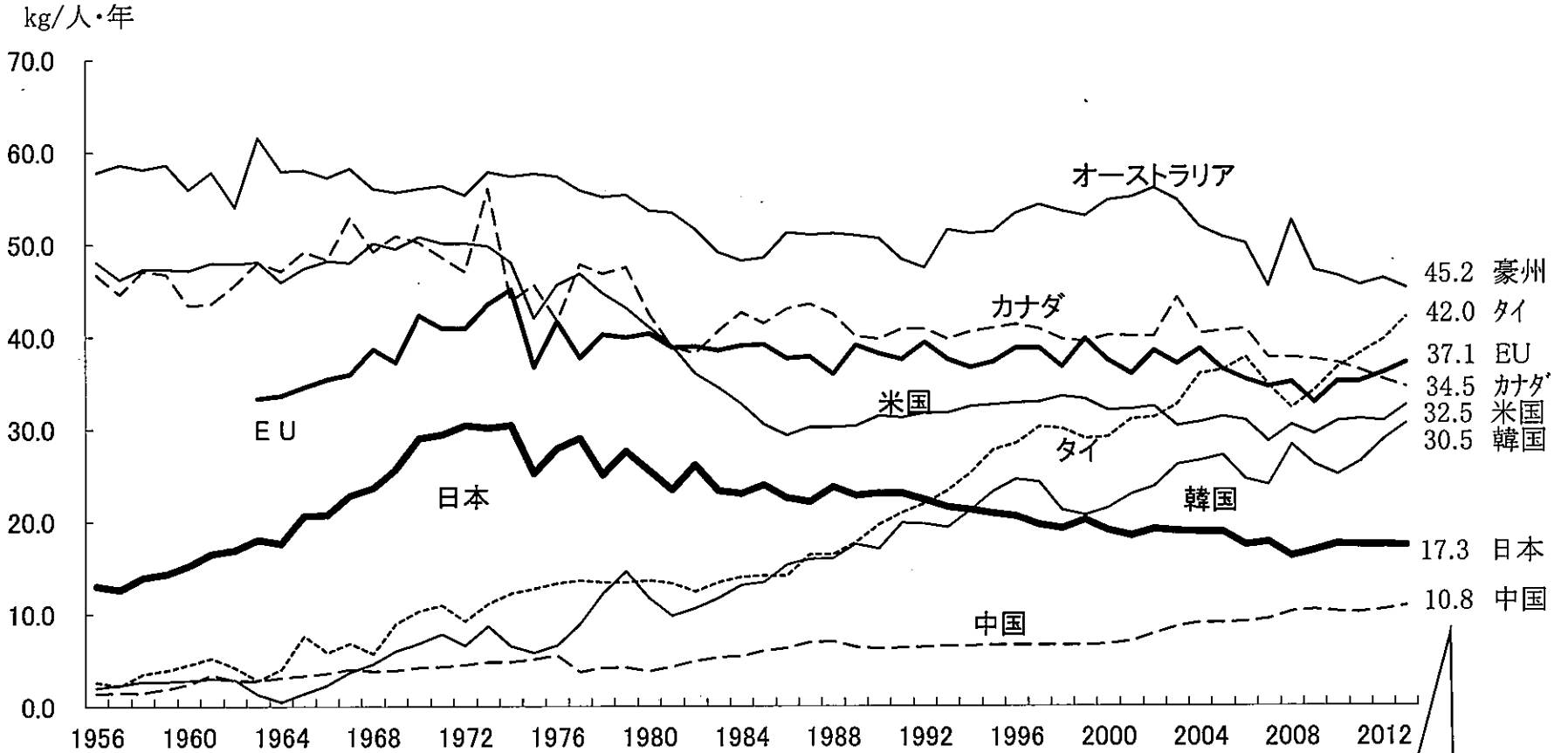
	平成14砂糖年度		15		16		17		18		19		20		21		22		23		24		25	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
砂糖	2,296	0.8	2,237	▲ 2.6	2,229	▲ 0.4	2,165	▲ 2.9	2,181	0.7	2,197	0.7	2,136	▲ 2.8	2,099	▲ 1.7	2,095	▲ 0.2	2,039	▲ 2.7	2,026	▲ 0.6	2,006	▲ 1.0
異性化糖	768	0.9	791	3.0	796	0.6	790	▲ 0.8	801	1.4	824	2.9	784	▲ 4.9	803	2.4	806	0.4	812	0.7	827	1.8	812	▲ 1.8
加糖調製品 (含糖量ベース)	278	9.0	284	2.2	301	6.0	312	3.7	316	1.3	309	▲ 2.1	315	1.9	331	4.9	341	3.0	363	6.4	366	0.8	368	0.7
甘味全体	3,342	1.5	3,312	▲ 0.9	3,326	0.4	3,267	▲ 1.8	3,298	0.9	3,330	1.0	3,235	▲ 2.9	3,233	▲ 0.1	3,242	0.3	3,214	▲ 0.9	3,219	0.2	3,186	▲ 1.0
一人当たり (kg)	26.2	1.2	26.0	▲ 0.8	26.0	0.0	25.6	▲ 1.5	25.8	0.8	26.1	1.2	25.4	▲ 2.7	25.4	▲ 0.1	25.4	0.0	25.2	▲ 0.8	25.3	0.4	25.1	▲ 0.9

資料: 財務省「日本貿易統計」、農林水産省調べ

注: 1. 異性化糖は、標準異性化糖(果糖55%ものの固形ベース)に換算したものである。

2. 加糖調製品(含糖量ベース)は、加糖調製品に含まれる砂糖の量を推計したものである。

5. 砂糖の一人当たり消費量の国際比較



資料:ISO「Sugar Year Book 2014」

注1:粗糖換算した暦年ベースの数値である。

注2:工業用等に使用する砂糖を含む。

2013年

6. 粗糖の輸入実績

(単位：千トン、%)

砂糖年度 国名	19		20		21		22		23		24		25		26(10~7月)	
	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比
タイ	826	58.0	652	51.6	738	59.2	1,016	69.5	843	60.0	706	51.2	682	51.4	636	62.7
オーストラリア	435	30.5	421	33.4	363	29.1	315	21.5	381	27.1	481	34.9	447	33.7	279	27.5
南アフリカ	149	10.4	143	11.4	138	11.0	5	0.3	30	2.1	30	2.2	136	10.2	15	1.5
ブラジル	-	-	-	-	-	-	101	6.9	-	-	-	-	-	-	-	-
グアテマラ	-	-	-	-	-	-	25	1.7	37	2.6	60	4.4	-	-	85	8.4
フィリピン	-	-	-	-	-	-	-	-	115	8.2	100	7.3	63	4.7	-	-
その他	16	1.1	46	3.6	9	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	1,425	100.0	1,262	100.0	1,247	100.0	1,461	100.0	1,406	100.0	1,377	100.0	1,328	100.0	1,015	100.0

資料：財務省「日本貿易統計」

注：1. 甘しや粗糖（税番1701.11-190、平成24年1月からは1701.14-110）及びてん菜粗糖（1701.12-100）の輸入数量である。なお、てん菜粗糖の輸入実績はほとんどない。

2. 四捨五入により計と内訳は必ずしも一致しない。

3. 「0」は単位未満である。

7. 砂糖の国際需給

(単位：千トン、%)

年 度 (10月～9月)	生 産 量		輸 入 量	輸 出 量	消 費 量		期 末 在 庫 量		在 庫 率 (期末在庫/消費量)
		対前年増減率				対前年増減率		対前年増減率	
05/06	151,057	7.1	54,820	55,520	147,590	1.6	61,878	4.2	41.9
06/07	166,393	10.2	52,099	56,118	153,825	4.2	70,427	13.8	45.8
07/08	166,575	0.1	51,812	56,346	161,026	4.7	71,443	1.4	44.4
08/09	151,665	▲ 9.0	54,867	56,088	161,998	0.6	59,890	▲ 16.2	37.0
09/10	158,502	4.5	62,588	62,653	162,337	0.2	55,989	▲ 6.5	34.5
10/11	165,252	4.3	59,908	61,239	162,756	0.3	57,154	2.1	35.1
11/12	174,628	5.7	60,636	60,484	168,305	3.4	63,628	11.3	37.8
12/13	184,199	5.5	63,853	66,861	172,678	2.6	72,141	13.4	41.8
13/14	182,124	▲ 1.1	63,142	64,304	175,872	1.8	77,231	7.1	43.9
14/15 (予想)	182,550	0.2	62,481	64,304	178,663	1.6	79,296	2.7	44.4

- (注) 1. F. オリヒト社(ドイツ)発行の「International Sugar and Sweetener Report」(2015年7月30日発表)による。
 2. 数量は粗糖ベースの数値である。
 3. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

8. 国際糖価の推移

(1) 粗糖現物価格

(単位：セント/ポンド)

年 月	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
1	17.39	11.85	13.75	13.11	28.94	36.11	25.48	20.09	16.78	15.92
2	18.93	11.63	15.16	13.90	27.29	35.01	25.99	19.70	17.72	15.46
3	18.00	11.44	14.60	13.83	21.36	33.22	26.28	19.94	18.64	13.89
4	18.24	10.85	13.68	14.43	19.87	29.35	24.33	19.40	18.33	13.91
5	17.88	10.78	12.27	16.76	19.59	26.64	22.16	18.97	18.56	13.77
6	16.18	11.05	13.29	16.94	21.24	29.75	22.89	18.92	18.51	12.95
7	16.64	12.18	14.90	18.57	23.42	34.36	25.91	18.42	18.11	12.93
8	13.58	11.66	15.58	22.41	25.09	33.31	23.89	18.61	17.08	11.87
9	12.46	11.61	14.73	23.11	31.19	31.43	23.56	19.03	15.87	
10	12.09	11.86	12.99	23.24	35.27	29.79	23.51	20.14	17.20	
11	12.38	11.82	12.87	22.88	35.44	27.94	21.91	19.05	16.76	
12	12.47	12.49	12.31	25.28	36.10	25.92	21.31	17.66	15.82	
平均	15.52	11.60	13.84	18.71	27.07	31.07	23.94	19.16	17.45	(13.84)

(注) H23.6までは、ニューヨーク取引所（インターコンチネンタル・エクスチェンジ）公表の粗糖現物価格、H25.1までは東京穀物商品取引所調査の粗糖現物価格の月平均額、H25.2以降は、東京商品取引所調査の粗糖現物価格の月平均額である。

(2) 日本円に換算した価格

(単位：円/kg)

年 月	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
1	45	32	33	26	59	67	44	40	39	42
2	50	31	36	29	55	64	46	41	40	41
3	47	30	33	30	43	61	48	42	42	37
4	47	29	31	32	41	55	44	42	42	37
5	44	29	28	36	40	48	39	43	42	37
6	41	30	32	36	43	53	41	41	42	36
7	43	33	35	39	46	61	46	41	41	35
8	35	30	38	47	48	57	42	41	39	33
9	32	30	35	47	59	54	41	42	38	
10	32	31	29	47	64	51	41	44	41	
11	32	29	28	46	65	48	40	42	43	
12	33	31	25	51	67	45	40	41	42	
平均	40	30	32	39	53	55	43	42	41	(37)

(注) 「(1) 粗糖現物価格」を日別円換算したものの月平均額である。

9. 国内糖価の推移

(1) 卸売価格の推移

(単位：円/kg)

年 月	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
1	144	155	155	167	175	190	190	183	186	186
2	147	155	155	167	175	190	186	183	186	186
3	147	155	155	165	177	190	186	183	186	186
4	157	155	155	164	183	190	186	183	186	186
5	157	155	161	164	183	190	186	183	186	186
6	157	155	161	164	183	190	186	183	186	186
7	157	155	161	164	177	190	184	183	186	186
8	157	155	161	167	177	186	183	183	186	186
9	157	155	161	170	177	186	183	183	186	
10	157	155	161	170	183	187	183	183	186	
11	155	155	166	171	183	191	183	183	186	
12	155	155	167	175	184	191	183	186	186	
平均	154	155	160	167	180	189	185	183	186	(186)

(注) 1. 日本経済新聞の市中相場（東京、上白、大袋30kg入り）の月平均価格（消費税抜き）である。

(2) 小売価格の推移

(単位：円/kg)

年 月	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
1	189	200	196	203	204	215	214	203	199	202
2	192	200	199	202	209	218	209	205	201	207
3	192	204	200	202	205	214	210	206	196	203
4	196	199	198	202	205	210	209	205	208	202
5	201	203	199	198	210	211	209	209	206	200
6	205	200	194	203	212	212	206	206	204	201
7	205	200	200	199	213	209	208	205	205	200
8	207	198	199	204	215	215	206	203	204	197
9	209	203	203	204	213	216	206	206	201	
10	209	197	204	203	216	213	207	206	205	
11	205	202	203	205	215	214	205	201	202	
12	195	197	204	203	213	214	203	197	203	
平均	200	200	200	202	211	213	208	204	203	(202)

(注) 1. 総務省統計局発表の東京都区部の小売価格（上白、1kg入り）である。

10. 砂糖の用途別消費動向

(1) 用途別の対前年伸率

(単位：千ト、%)

用途	16		17		18		19		20		21		22		23		24		25		26	
	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率
合計	2,228	▲1.8	2,226	▲0.1	2,157	▲3.1	2,202	+2.1	2,142	▲2.7	2,135	▲0.3	2,098	▲1.7	2,047	▲2.4	2,017	▲1.5	2,045	+1.4	2,009	▲1.7
うち																						
家庭用	302	▲9.0	312	+3.3	312	+0.0	320	+2.6	303	▲5.3	292	▲3.6	296	+1.4	273	▲7.8	264	▲3.3	268	+1.4	242	▲9.7
菓子類	581	▲1.5	582	0.2	580	▲0.3	575	▲0.9	569	▲1.0	569	0.0	563	▲1.1	563	0.0	554	▲1.6	559	0.9	568	1.7
清涼飲料	388	+0.5	409	+5.4	400	▲2.2	417	+4.3	414	▲0.7	412	▲0.5	431	+4.6	424	▲1.6	431	+1.6	428	▲0.7	423	▲1.2
小口業務用	190	+0.0	188	▲1.1	188	+0.0	191	+1.6	189	▲1.0	189	+0.0	183	▲3.2	182	▲0.5	183	+0.5	193	+5.4	194	+0.4
乳製品	205	▲1.0	207	+1.0	215	+3.9	218	+1.4	210	▲3.7	209	▲0.5	212	+1.4	217	+2.4	219	+0.9	219	▲0.0	218	▲0.4
パン類	161	▲0.6	160	▲0.6	157	▲1.9	157	+0.0	154	▲1.9	153	▲0.6	156	+2.0	158	+1.3	158	+0.0	159	+0.9	160	+0.7
漬物、佃煮 ねり製品	100	▲20.6	97	▲3.0	92	▲5.2	90	▲2.2	87	▲3.3	84	▲3.4	77	▲8.3	74	▲3.9	72	▲3.1	71	▲1.5	71	1.1
調味料	121	0.8	124	2.5	127	2.4	126	▲0.8	129	2.4	129	0.0	131	1.6	133	1.5	132	▲1.0	132	0.2	133	0.7

(注) 精糖工業会資料による。

(2) 用途別の構成比

(単位：%)

用途	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち											
家庭用	13.6	14.0	14.5	14.5	14.2	13.7	14.1	13.3	13.1	13.1	12.0
菓子類	26.1	26.1	26.9	26.1	26.6	26.7	26.9	27.5	27.5	27.3	28.3
清涼飲料	17.4	18.4	18.5	18.9	19.3	19.3	20.5	20.7	21.4	21.0	21.0
小口業務用	8.5	8.4	8.7	8.7	8.8	8.8	8.7	8.9	9.1	9.4	9.6
乳製品	9.2	9.3	9.9	9.9	9.8	9.8	10.1	10.6	10.9	10.7	10.8
パン類	7.2	7.2	7.3	7.1	7.2	7.2	7.4	7.7	7.9	7.8	8.0
漬物、佃煮 ねり製品	4.5	4.4	4.3	4.1	4.1	3.9	3.7	3.6	3.6	3.5	3.6
調味料	5.4	5.6	5.9	5.7	6.0	6.0	6.2	6.5	6.5	6.5	6.6

(注) 精糖工業会資料による。

11. 異性化糖の生産量等の推移

(1) 生産量の推移

(単位:千トン)

砂糖 年度	固形物 換算数量	標準異性化 糖換算数量	(参考)製品 ベース数量
12	776	741	1,096
13	781	761	1,103
14	791	768	1,117
15	809	791	1,145
16	822	796	1,162
17	814	790	1,151
18	822	801	1,160
19	850	824	1,193
20	816	784	1,142
21	822	803	1,153
22	844	806	1,182
23	843	812	1,179
24	862	827	1,203
25	847	812	1,183

(2) 製品の用途別販売数量

(単位:千トン、%)

砂糖年度 用途	17		18		19		20		21		22		23		24		25	
	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率
清涼飲料	556	48.5	560	48.2	566	47.4	531	46.7	550	47.4	557	47.5	564	47.7	597	49.6	580	49.0
乳性飲料	104	9.1	111	9.6	119	10.0	108	9.5	105	9.0	96	8.2	93	7.9	95	7.9	91	7.7
調味料	91	7.9	91	7.8	92	7.7	90	7.9	90	7.8	96	8.2	96	8.1	96	8.0	92	7.8
酒類	81	7.1	89	7.7	97	8.1	104	9.1	96	8.2	95	8.1	95	8.0	94	7.9	91	7.7
パン類	53	4.6	56	4.8	56	4.7	60	5.3	62	5.4	66	5.6	66	5.6	67	5.6	66	5.6
菓子類	32	2.8	30	2.6	27	2.3	25	2.2	27	2.3	29	2.5	27	2.3	27	2.2	27	2.3
冷菓	32	2.8	36	3.1	33	2.8	32	2.8	30	2.6	31	2.6	33	2.8	31	2.6	28	2.3
漬物	29	2.5	27	2.3	27	2.3	26	2.3	25	2.2	25	2.1	24	2.0	23	1.9	24	2.0
缶詰類	11	1.0	11	0.9	12	1.0	10	0.9	10	0.9	9	0.8	9	0.8	8	0.7	9	0.7
乳製品	8	0.7	8	0.7	9	0.7	9	0.8	9	0.8	9	0.8	8	0.7	7	0.6	8	0.7
医薬	8	0.7	7	0.6	7	0.6	9	0.8	9	0.7	7	0.6	6	0.5	5	0.4	5	0.4
その他	141	12.3	137	11.7	149	12.5	135	11.9	148	12.7	154	13.1	161	13.6	152	12.6	162	13.7
合計	1,146	100	1,161	100	1,194	100	1,139	100	1,160	100	1,174	100	1,181	100	1,202	100	1,182	100

(注)1. 生産局農産部地域作物課調べ。

2. 標準異性化糖とは、果糖分55%換算の固形ベースをいう。

3. 製品ベースには、水分、砂糖等が含まれる。

(注)1. 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

2. ラウンドの関係で、内訳と合計が一致しない場合がある。

資料:生産局農産部地域作物課調べ。

(3) 異性化糖の価格の推移

(単位:円/kg)

年 月	19		20		21		22		23		24		25		26		27	
	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%
1	92.0	98.0	106.0	112.0	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0	132.5	138.5	139.5	145.5	136.5	142.5	131.5	137.5
2	96.0	102.0	112.0	118.0	122.0	128.0	112.0	118.0	120.5	126.5	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5
3	96.0	102.0	112.0	118.0	122.0	128.0	112.0	118.0	124.0	130.0	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5
4	102.0	108.0	112.0	118.0	117.0	123.0	112.0	118.0	124.0	130.0	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5
5	102.0	108.0	117.0	123.0	117.0	123.0	115.0	121.0	124.0	130.0	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5
6	106.0	112.0	117.0	123.0	117.0	123.0	115.0	121.0	124.0	130.0	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5
7	106.0	112.0	117.0	123.0	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5
8	106.0	112.0	122.0	128.0	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5
9	106.0	112.0	122.0	128.0	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5		
10	106.0	112.0	122.0	128.0	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5		
11	106.0	112.0	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0	132.5	138.5	139.5	145.5	136.5	142.5	131.5	137.5		
12	106.0	112.0	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0	132.5	138.5	139.5	145.5	136.5	142.5	131.5	137.5		
平均	102.5	108.5	117.8	123.8	117.8	123.8	112.8	118.8	127.1	133.1	133.7	139.7	139.0	145.0	134.2	140.2	(131.5)	(137.5)

(注) 日本経済新聞による東京月央価格。

砂糖の国別需給予想(2014砂糖年度)

(単位:千トン)

順位	生産		消費		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量	国	数量
1	ブラジル	35,699	インド	27,000	ブラジル	24,750	中国	4,700
	シェア 19.6%	前年比 ▲ 3,835	シェア 15.1%	前年比 + 700	シェア 38.5%	前年比 + 23	シェア 7.5%	前年比 + 646
	[2013砂糖年度]	[39,534]	[2013砂糖年度]	[26,300]	[2013砂糖年度]	[24,727]	[2013砂糖年度]	[4,054]
2	インド	30,760	中国	16,600	タイ	7,760	インドネシア	3,322
	シェア 16.9%	前年比 + 4,180	シェア 9.3%	前年比 + 450	シェア 12.1%	前年比 + 1,303	シェア 5.3%	前年比 ▲ 321
	[2013砂糖年度]	[26,580]	[2013砂糖年度]	[16,150]	[2013砂糖年度]	[6,457]	[2013砂糖年度]	[3,643]
3	タイ	11,579	ブラジル	12,854	オーストラリア	3,301	アメリカ合衆国	3,000
	シェア 6.3%	前年比 ▲ 98	シェア 7.2%	前年比 + 82	シェア 5.1%	前年比 + 17	シェア 4.8%	前年比 ▲ 257
	[2013砂糖年度]	[11,677]	[2013砂糖年度]	[12,772]	[2013砂糖年度]	[3,284]	[2013砂糖年度]	[3,257]
4	中国	11,474	アメリカ合衆国	10,782	グアテマラ	2,219	アラブ首長国連邦	2,521
	シェア 6.3%	前年比 ▲ 3,002	シェア 6.0%	前年比 ▲ 327	シェア 3.5%	前年比 + 364	シェア 4.0%	前年比 + 7
	[2013砂糖年度]	[14,476]	[2013砂糖年度]	[11,109]	[2013砂糖年度]	[1,855]	[2013砂糖年度]	[2,514]
5	アメリカ合衆国	7,765	インドネシア	6,725	フランス	2,200	マレーシア	2,142
	シェア 4.3%	前年比 + 99	シェア 3.8%	前年比 + 335	シェア 3.4%	前年比 + 232	シェア 3.4%	前年比 + 137
	[2013砂糖年度]	[7,666]	[2013砂糖年度]	[6,390]	[2013砂糖年度]	[1,968]	[2013砂糖年度]	[2,005]
6	メキシコ	6,345	ロシア	5,870	インド	2,200	アルジェリア	2,000
	シェア 3.5%	前年比 ▲ 38	シェア 3.3%	前年比 ± 0	シェア 3.4%	前年比 ▲ 543	シェア 3.2%	前年比 + 170
	[2013砂糖年度]	[6,383]	[2013砂糖年度]	[5,870]	[2013砂糖年度]	[2,743]	[2013砂糖年度]	[1,830]

(単位:千トン)

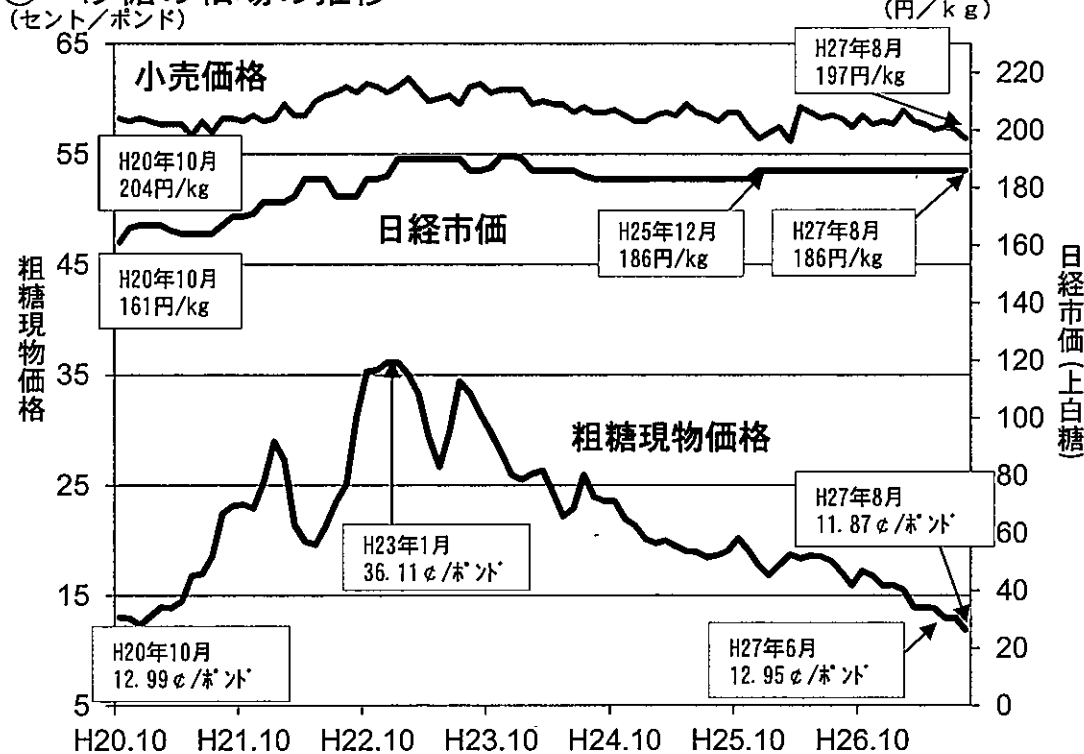
順位	生産		消費		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量	国	数量
7	パキスタン	5,435	パキスタン	5,128	アラブ首長国連邦	1,900	韓国	1,923
	シェア 3.0%	前年比 ▲ 668	シェア 2.9%	前年比 + 224	シェア 3.0%	前年比 ± 0	シェア 3.1%	前年比 + 40
	[2013砂糖年度]	[6,103]	[2013砂糖年度]	[4,904]	[2013砂糖年度]	[1,900]	[2013砂糖年度]	[1,883]
8	オーストラリア	4,851	メキシコ	4,634	メキシコ	1,383	バングラデシュ	1,900
	シェア 2.7%	前年比 + 445	シェア 2.6%	前年比 + 162	シェア 2.2%	前年比 ▲ 1,246	シェア 3.0%	前年比 + 55
	[2013砂糖年度]	[4,406]	[2013砂糖年度]	[4,472]	[2013砂糖年度]	[2,629]	[2013砂糖年度]	[1,845]
9	ロシア	4,821	エジプト	3,579	ドイツ	1,281	ナイジェリア	1,693
	シェア 2.6%	前年比 + 43	シェア 2.0%	前年比 + 143	シェア 2.0%	前年比 + 273	シェア 2.7%	前年比 + 90
	[2013砂糖年度]	[4,778]	[2013砂糖年度]	[3,436]	[2013砂糖年度]	[1,008]	[2013砂糖年度]	[1,603]
10	フランス	4,579	タイ	3,489	キューバ	1,100	イタリア	1,575
	シェア 2.5%	前年比 + 241	シェア 2.0%	前年比 + 150	シェア 1.7%	前年比 + 230	シェア 2.5%	前年比 ▲ 140
	[2013砂糖年度]	[4,338]	[2013砂糖年度]	[3,339]	[2013砂糖年度]	[870]	[2013砂糖年度]	[1,715]
	日本	779	日本	2,100	日本	2	日本	1,350
	シェア 0.4%	前年比 + 53	シェア 1.2%	前年比 ± 0	シェア 0.0%	前年比 + 1	シェア 2.2%	前年比 + 4
	[2013砂糖年度]	[726]	[2013砂糖年度]	[2,100]	[2013砂糖年度]	[1]	[2013砂糖年度]	[1,346]
	世界計	182,550	世界計	178,663	世界計	64,304	世界計	62,481
	シェア 100.0%	前年比 + 426	シェア 100.0%	前年比 + 2,791	シェア 100.0%	前年比 ± 0	シェア 100.0%	前年比 ▲ 661
	[2013砂糖年度]	[182,124]	[2013砂糖年度]	[175,872]	[2013砂糖年度]	[64,304]	[2013砂糖年度]	[63,142]

- (注) 1. F.Oリヒト社(ドイツ)発行の「International Sugar and Sweetener Report」(2015年7月30日公表)。
2. 2014砂糖年度(2014年10月～2015年9月)における予想数値に基づく上位10カ国。
3. 数量は粗糖ベースの数値である。
4. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

砂糖の価格及び需給の動向

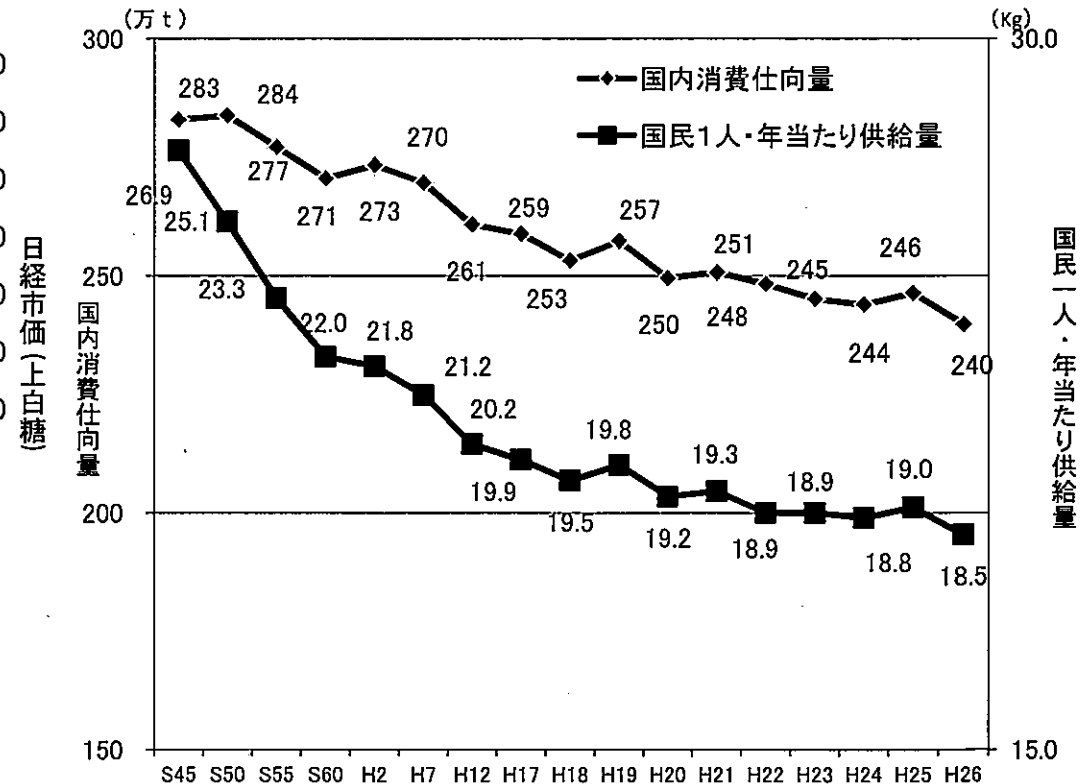
- 砂糖の国際相場は、平成21年半ばから大きく上昇し始め、平成23年1月には約36セント/ポンドまで上昇し、30年ぶりの高値水準となった。平成23年8月以降、主要生産国において生産が概ね順調に推移し、世界的な供給過剰感の高まりを背景に低下傾向となった。平成26砂糖年度においては、ブラジルの砂糖輸出の追い風となるドル高・リアル安が進行し、平成27年6月には、およそ6年半ぶりの安値となった。
- 日経市価（砂糖卸売価格）は平成25年12月以降186円/kgとなっている。
- 砂糖類の消費量は、消費者の低甘味嗜好等を背景として減少傾向で推移。

○ 砂糖の相場の推移



注1：小売価格は、総務省統計局調べ。
 注2：日経市価は、日本経済新聞の市中相場（東京、上白、30kg大袋入り）の価格（消費税抜き）で、各月の平均値。
 注3：粗糖現物価格は、H23.6まではニューヨーク・インターコンチネンタル取引所公表の粗糖現物価格（月平均価格）、H23.7月以降は東京穀物商品取引所調査の粗糖現物価格（月平均価格）、H25.2月以降は東京商品取引所調査の粗糖現物価格（月平均価格）

○ 砂糖類の消費量の推移



資料：農林水産省「食料需給表」

平成27砂糖年度第1回

「砂糖及び異性化糖の需給見通し」の決定について

平成27年9月
農産部地域作物課

- 平成27砂糖年度（10月～翌年9月）の開始に当たり、27砂糖年度の需給見通し（第1回）を策定する必要（その後、四半期ごとに更新）。
- 26砂糖年度の販売実績については、191万トン（対前年▲4.2万トン）となる見込み（9月のみ販売計画ベースの見込み数量）。
- 27砂糖年度の需給見通しについては、
 - ① 分蜜糖の年間消費量について、194万トン（対26砂糖年度第4回見通し▲1万トン）と見通し、
 - ② 国内産糖供給量について、74万4千トン（対前年+2.0%、+15千トン）と見通す。
- なお、このような需給の状況を踏まえ、糖価調整制度の維持・存続に向けた検討を真剣に行うものとする。

1 「砂糖及び異性化糖の需給見通し」について

(1) 砂糖年度（10－9月）の四半期ごとに、砂糖及び異性化糖の今後の消費量、国内産糖の供給量等の見通しを示す「砂糖及び異性化糖の需給見通し」を策定・更新。

(2) 本見通しは、菓子業界等のユーザー等にとって、砂糖・異性化糖の取扱いの目安となるほか、1次通知数量（各精製糖企業が追加の調整金を負担せずに輸入可能な原料糖の量）を算定するベースとなる。

2 今回のポイントについて

(1) 今回は、27砂糖年度の第1回目に当たり、27砂糖年度の年間見通しを新たに策定。

(2) 主なポイントは以下のとおり

26砂糖年度の販売実績については、191万トン（対前年度▲4.2万トン）となる見込み（9月のみ販売計画ベースの見込み数量）。

27砂糖年度の需給見通しについては、

- ① 分蜜糖の年間消費量については、近年の消費動向を基に、景気が緩やかな回復基調が続いていること等を踏まえ194万トンと見通し、
- ② 国内産糖供給量については、作柄が概ね順調に推移していることから74万4千トン（対前年+2.0%、+15千トン）と見通す。
- (3) なお、このような需給の状況を踏まえ、糖価調整制度の維持・存続に向けた検討を真剣に行うものとする。